

ライフ科だより

✉ yama-ah@fcs.ed.jp

☎ 電話：0241-38-2018

発行：福島県立耶麻農業高等学校 ライフ科だより第23号 令和元年12月16日

🌐 URL：http://www.yama-ah.fks.ed.jp

たくさんのご協力ご支援、ありがとうございました。

今年も保護者のみなさま、地域のみなさまに支えていただき、様々な活動をしてまいりました。授業はもちろん、ボランティア活動、各種検定試験、介護職員初任者研修、三年に一度の大文化祭など、生徒の皆さんの力を存分に発揮できる機会がたくさんありました。二期の始業式に生徒指導部長が話した言葉を覚えているでしょうか。「どうせ」「でも」「だって」この3Dを言わないように心がけることだけでも毎日の生活が変わってくるのです。そのために必要な努力は惜しまず、今しかない高校生活を過ごしてほしいと思っています。自分に自信を持ち、笑顔を絶やさず耶麻高生らしく過ごしていきましょう。

保護者の皆様、地域の皆様、今後とも生徒の学習活動へのご理解とご支援を頂けますよう、今後ともよろしくお願ひ申し上げます。



大文化祭で作成した
家族へのメッセージ

ライフ科ピックアップ

地域の学校として、専門学科で学んだ知識や技術を活かし、日々学習に励んでいます。

祝 全国大会出場権獲得！！

12月12日、13日に山形市で行われた第67回東北ブロック家庭クラブ連盟研究発表大会にて最優秀賞を受賞し、見事来年8月に富山県で行われる全国大会へ出場することが決まりました。応援、本当にありがとうございました。今後ともよろしくお願ひいたします。



ホームプロジェクトの部

最優秀賞

2年 鶴川 美涼 石川 雨音
大関 育美 北原 裕子先生

先輩から後輩へ伝統引継ぎ

12月4日に家庭クラブ役員認証式があり、新たな役員が任命されました。旧役員を代表して3年鈴木亜衣梨さんが「私たちの想いを受け継いでいただき、家庭クラブ活動をさらに充実したものに変わっていきましょう」と新役員のみなさんへ激励の言葉をかけていました。ライフコーディネイト科全員が家庭クラブ員です。みなさんでさらに家庭クラブ活動を盛り上げていきましょう。



家庭クラブ新役員

今年度もたくさんのボランティア活動をしてまいりました。ボランティア活動を通して学び得た奉仕の心を大切にこれからも学校生活を送っていきたく思います。地域の方々のためにできることを考え、高校生の私たちから発信していきたく思います。

ボランティア活動



授業風景 専門学科ならではの学習をしています



ふくしま応援シェフと学生とのコラボによるお弁当開発プロジェクト参加

3年ライフコーディネート科全員で、福島県観光交流局県産品振興戦略課主催の事業に参加し、謝朋殿（大崎ニューシティ店）料理長 櫻井 正シェフとともに、福島県産品をふんだんに使用した中華弁当を完成させました。そして、12月12日（木）に郡山市中央公民館で行われたお披露目会へ参加してきました。



来年2月に県内のヨークベニマル様において、考案されたお弁当が発売されます。みなさま、ぜひお買い求めください！よろしくお願ひします。

フラダンス披露

